※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）世界史探訪	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「世界史探究」　（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を学ぶとは、世界史を学ぶとは、いったい何を意味するのでしょうか。年号を覚えることや、人物名をひたすらに覚えていくことが世界史の勉強であると思っている人がいるかもしれません。たしかに、過去の出来事についての正確な知識は重要です。しかし、世界の過去の出来事を知るだけで終わってしまっては、世界史を学んだことになりません。ぞれぞれの時代の特徴をうみだした背景や、ある地域と他の地域のつながりなど、そのようなことを考えてみることから世界史の勉強ははじまります。

２　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力を身に付けている。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	世界史へのまなざし 諸地域の歴史的特質の形成	地球環境からみる人類の歴史 日常生活から見る人類の歴史 西アジア文明 インダス文明 中華文明 西アジアと地中海周辺の諸国家 仏教の成立とヒンドゥー教 南アジアと東南アジアの諸国家 秦･漢と遊牧国家 唐と近隣諸国の動向 キリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成	a:古代文明の歴史的特質を理解する。西アジアと地中海周辺の諸国家の歴史的特質を理解する。南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解する。東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。ヨーロッパと西アジアにおけるキリスト教とイスラームを基盤とした国家の歴史的特質を理解する。 b:古代文明や西アジア・地中海周辺の諸国家に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連などに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，自然環境と生活や文化との関連性，農耕・牧畜の意義・社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現する。南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，宗教や文化の特色，東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し，表現する。東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，唐の統治体制と社会や文化の特色，近隣諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現する。ヨーロッパと西アジアにおけるキリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成の歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，国家の特徴を多面的・多角的に考察し，表現する。 C:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む	定期考査 提出物	定期考査 提出物 グループワーク 発表	観察 提出物

※令和４年度以降入学生用

後期	諸地域の交流・再編	西アジア世界の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播 ヨーロッパ封建社会とその展開 宋の社会とモンゴル帝国の拡大 15～16 世紀のアジア海域での交易の興隆 明と東アジアの動向 スペインとポルトガルの活動 西アジアや南アジアの諸帝国 清と東アジアの動向 宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争 大西洋三角貿易の展開 科学革命と啓蒙思想	a:諸地域の交易の発展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。 b:諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸地域へのイスラームの拡大の要因，ヨーロッパの社会や文化の特色，中国社会の特徴やモンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し，表現する。諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，アジア海域での交易の特徴，ユーラシアとアメリカ大陸間の交易の特徴とアメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸帝国の統治の特徴，アジア諸地域の経済と社会や文化の特色，日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，宗教改革の意義，大西洋両岸諸地域の経済的連関の特徴，主権国家の特徴と経済活動との関連，ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現する。 C:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 グループワーク 発表	観察 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度